

2026.2.7（土）開催 令和7年度第3回 一般市民&専門職向け研修会 開催報告 （専門職向け）

さて、2月7日土曜日、令和7年度第3回 飯塚記念病院

福岡県認知症医療センター一般市民&

専門職向け研修会（専門職向け）が無事に終わりました。



今年度の研修会の年間テーマは、「認知症新時代～2025年からこれからの未来～」です。当日は午後2時から4時まで、今回は「かかわり方」をキーワードに、群馬医療福祉大学 リハビリテーション学部 副学部長・教授 山口 智晴先生を講師に、『認知症とコミュニケーション～家族や地域と穏やかな関係性を保つコツ～』という演題で、途中休憩を10分取らせて頂き、基調講演を1時間45分実施。講演後に参加者の方から質問を頂きまして、講演会を終了する運びとなりました。

当日は対面参加者が66名、ZOOMの参加者が39名の合計105名の参加者でした。

講演会途中には、ZOOMで参加されている方向けの画像がでない、講師の声だけでお話しが進んでいくというひとときがあり、ご参加頂いた方には本当にご迷惑をおかけしまして、申し訳ありませんでした。

山口先生の講演に対するご意見やご質問、そして、山口先生からの回答もホームページにて公開させていただきますので、皆様方のご関わりやお仕事の参考になれば幸いです。

アンケートにつきましては、対面参加者の方からアンケート書式に基づく回答42名の声を掲載させていただきます。よろしければご一読いただければ幸いです。

最後になりますが、今年度最後の研修会を3月28日土曜日午後1時～午後4時まで、高齢者の社会参加、支援体制構築に向けてをキーワードに開催させていただきます。

ぜひぜひ、ご参加いただければ幸いです。

(次回、研修会の案内、講演会の様子やアンケートの集計結果、山口先生からの皆様からのご質問の回答に関しては、添付の PDF 形式のファイルをご覧くださいませ幸いです。)

